

**2027年3月期 第1四半期
決算報告資料**

松井証券株式会社

2026年7月28日

INDEX

01 決算の状況

02 ビジネスの状況

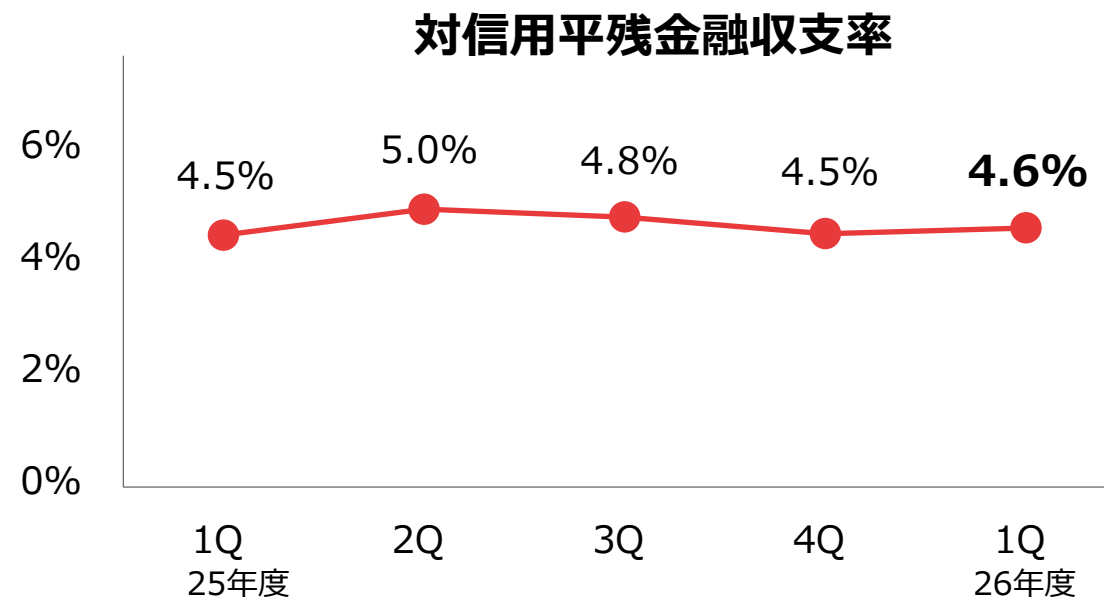
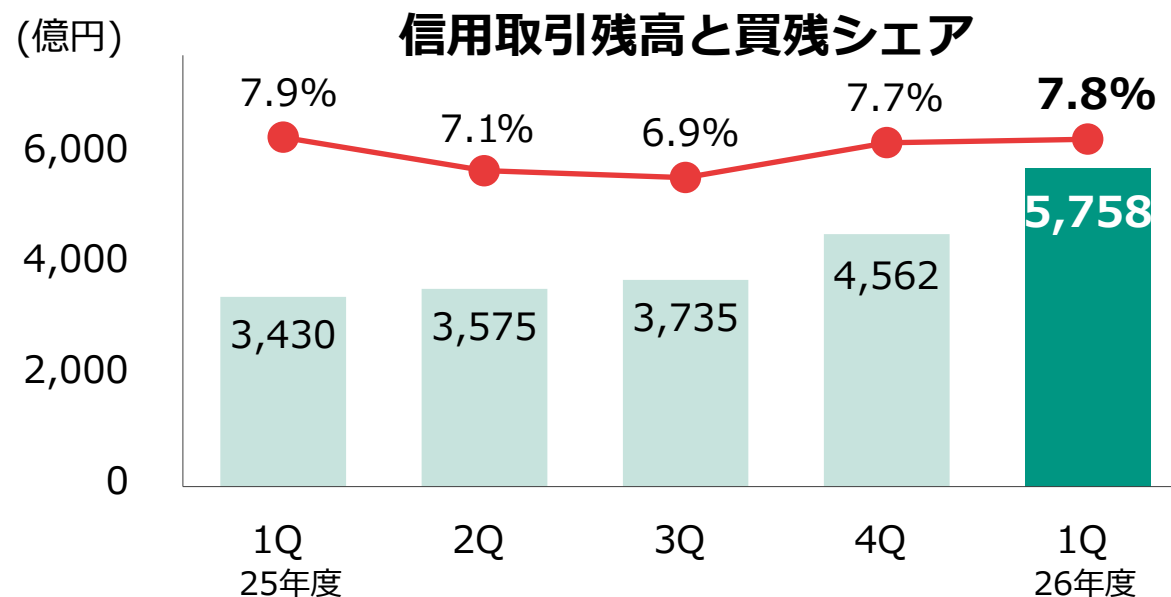
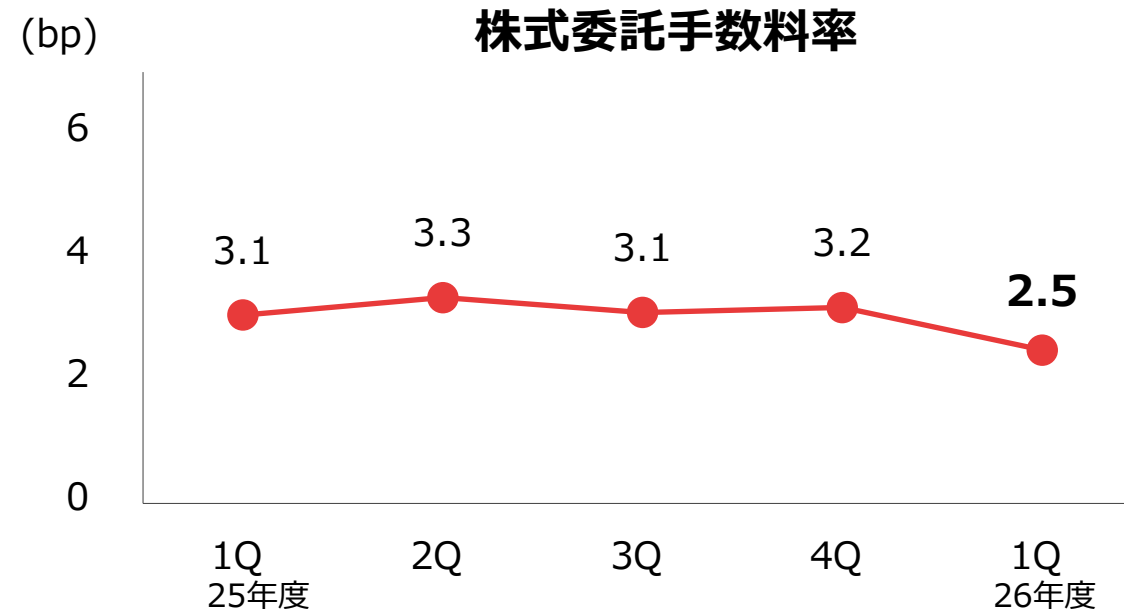
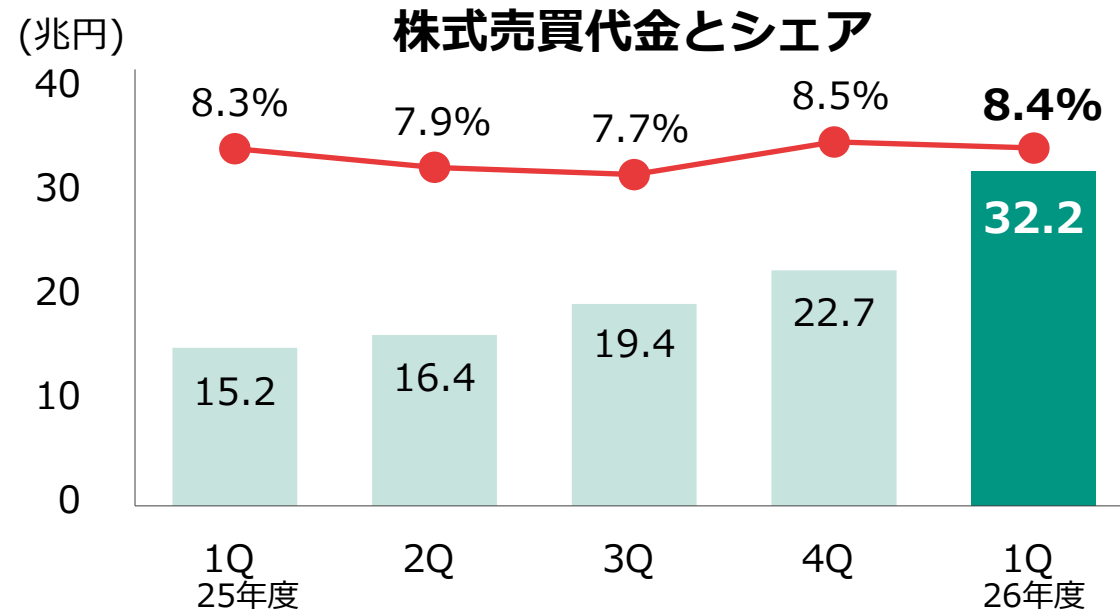
03 経営戦略・取組み施策

Appendix

ビジネスの概況

MATSUI

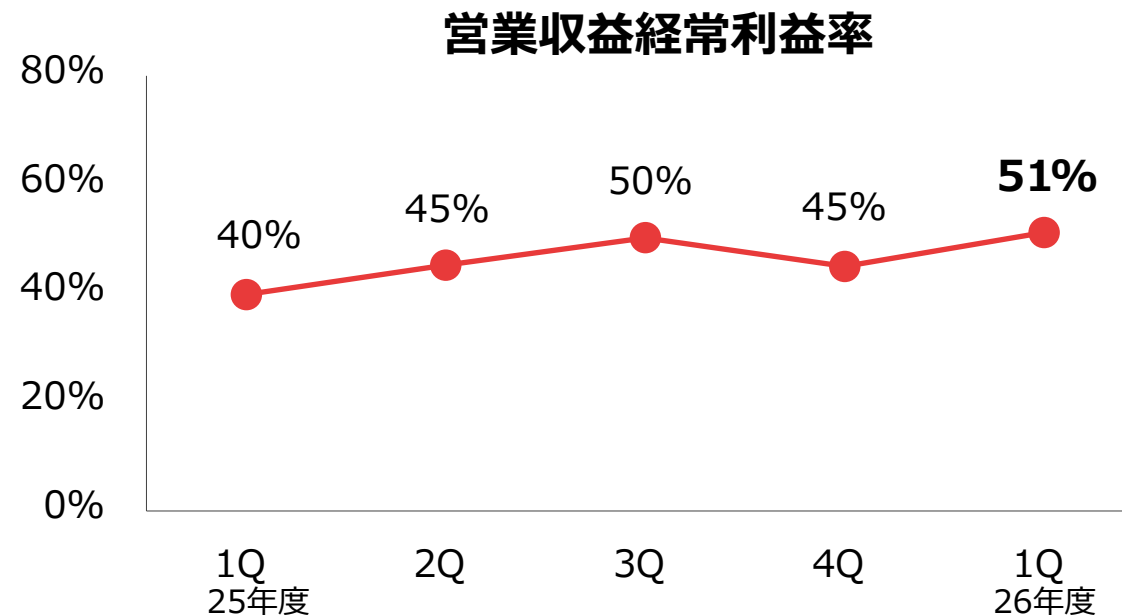
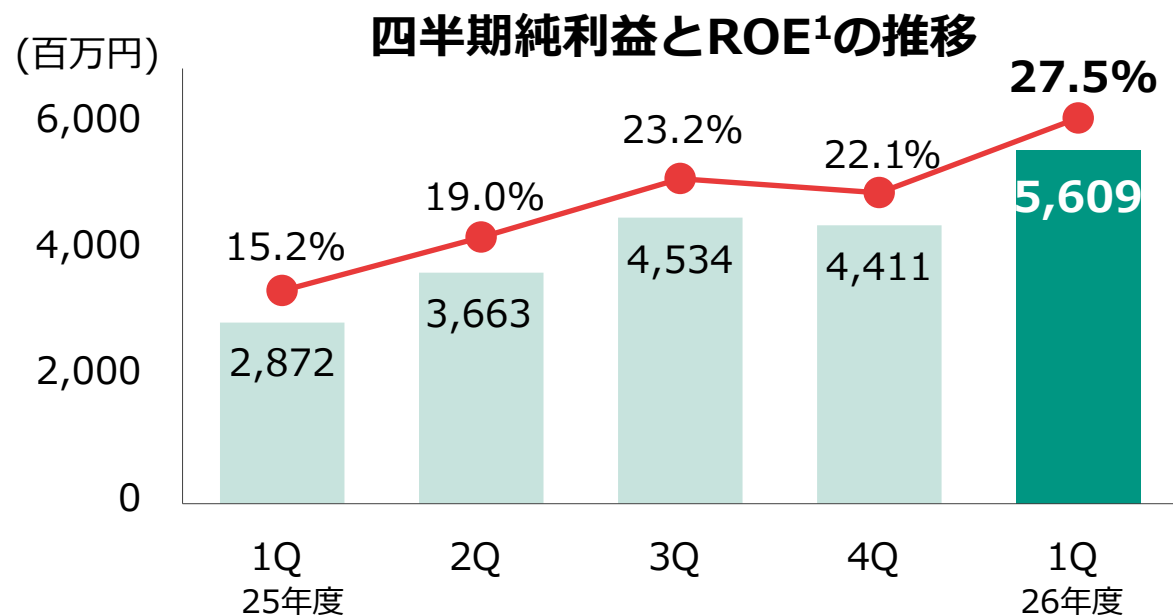
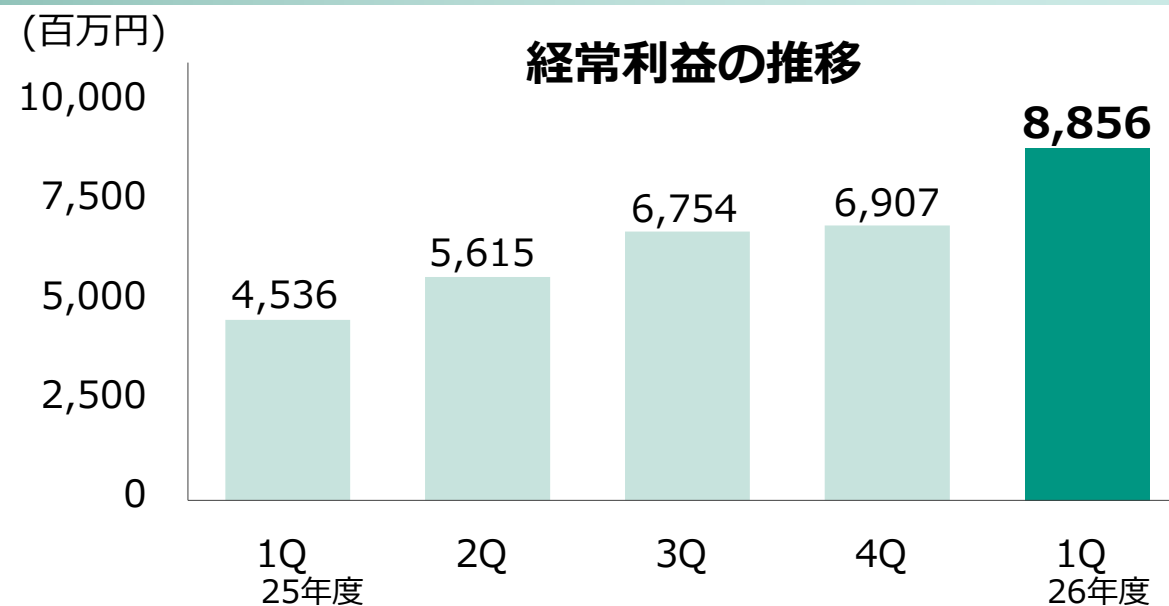
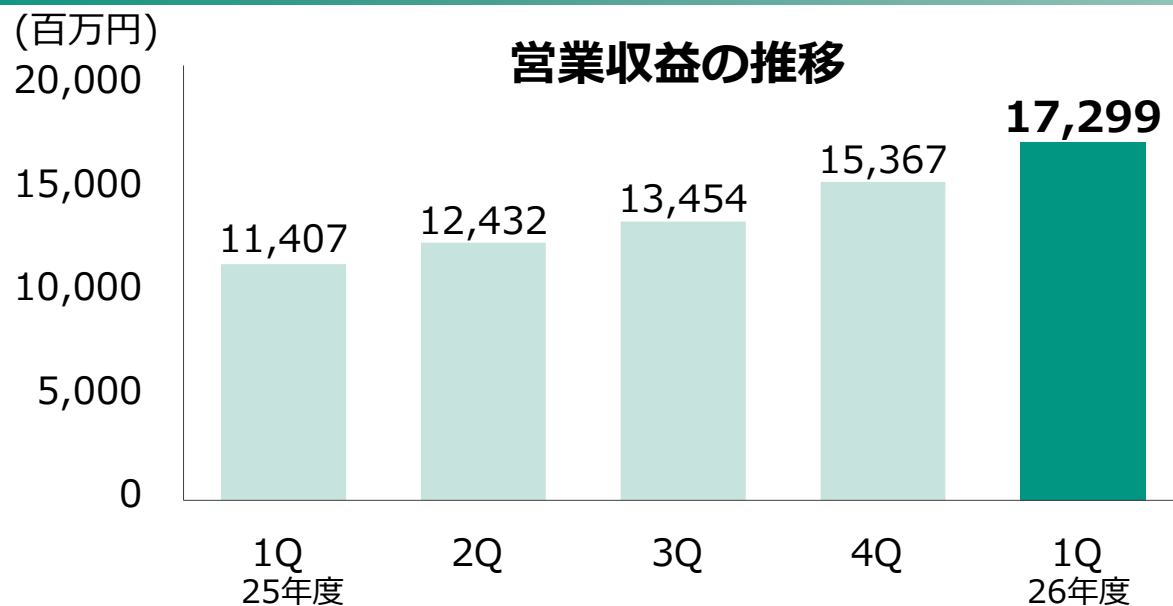
松井証券



決算の概況

MATSUI

松井証券



注1：ROEは各四半期毎に年換算して算出

決算の状況

27年3月期1Qの業績（前年同期比）①

営業収益は**173億円**（前年同期比**52%増**）

経常利益は**89億円**（同**95%増**）、当期純利益は**56億円**（同**95%増**）

（単位：百万円）

	26年3月期1Q	27年3月期1Q	前年同期比
営業収益	11,407	17,299	52%
純営業収益	10,713	15,885	48%
販管費	6,045	7,123	18%
営業利益	4,668	8,763	88%
経常利益	4,536	8,856	95%
当期純利益	2,872	5,609	95%
営業収益経常利益率	40%	51%	-
当社株式売買代金（兆円）	15.2	32.2 過去最高	112%
当社信用取引平残（億円）	3,285	4,944	51%

27年3月期1Qの業績（前年同期比）②

受入手数料は**88億円**（前年同期比**67%増**）
金融収支は**57億円**（同**55%増**）

（単位：百万円）

	26年3月期1Q	27年3月期1Q	前年同期比
受入手数料	5,246	8,765	67%
委託手数料	4,996	8,440	69%
株式・ETF	4,721	8,194	74%
先物・オプション	275	245	-11%
その他	250	326	31%
トレーディング損益	1,759	1,366	-22%
金融収支	3,708	5,748	55%
金融収益	4,402	7,162	63%
金融費用	694	1,414	104%
純営業収益	10,713	15,885	48%
当社株式売買代金（兆円）	15.2	32.2	112%
当社信用取引平残（億円）	3,285	4,944	51%

27年3月期1Qの業績（前年同期比）③

販管費は**71億円**（前年同期比**18%増**）

（単位：百万円）

	26年3月期1Q	27年3月期1Q	前年同期比
取引関係費	1,925	2,443	27%
取引所・協会費	433	641	48%
通信・運送費	362	358	-1%
広告宣伝費	834	995	19%
人件費	1,227	1,289	5%
不動産関係費	305	361	18%
事務費	1,465	1,743	19%
減価償却費	919	941	2%
租税公課	132	217	64%
貸倒引当金繰入	△ 3	25	-
その他	75	103	38%
販管費合計	6,045	7,123	18%

27年3月期1Qの業績（直前四半期比）①

営業収益は**173億円**（直前四半期比**13%増**）
経常利益は**89億円**（同**28%増**）、当期純利益は**56億円**（同**27%増**）

（単位：百万円）

	26年3月期4Q	27年3月期1Q	直前Q比
営業収益	15,367	17,299	13%
純営業収益	14,135	15,885	12%
販管費	7,182	7,123	-1%
営業利益	6,953	8,763	26%
経常利益	6,907	8,856	28%
当期純利益	4,411	5,609	27%
営業収益経常利益率	45%	51%	-
当社株式売買代金（兆円）	22.7	32.2	42%
当社信用取引平残（億円）	4,266	4,944	16%

27年3月期1Qの業績（直前四半期比）②

受入手数料は**88億円**（直前四半期比**11%増**）
金融収支は**57億円**（同**18%増**）

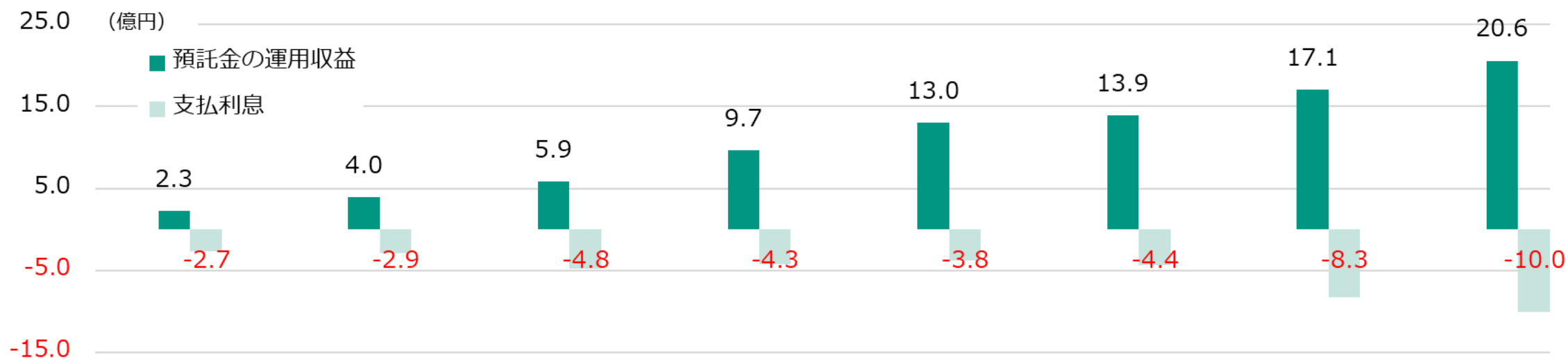
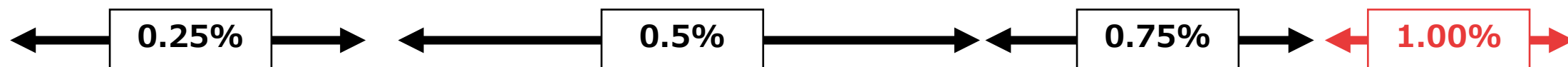
（単位：百万円）

	26年3月期4Q	27年3月期1Q	直前Q比
受入手数料	7,880	8,765	11%
委託手数料	7,588	8,440	11%
株式・ETF	7,324	8,194	12%
先物・オプション	264	245	-7%
その他	292	326	12%
トレーディング損益	1,399	1,366	-2%
金融収支	4,855	5,748	18%
金融収益	6,087	7,162	18%
金融費用	1,232	1,414	15%
純営業収益	14,135	15,885	12%
当社株式売買代金（兆円）	22.7	32.2	42%
当社信用取引平残（億円）	4,266	4,944	16%

預託金の増加と金利の上昇により運用収益が増加 支払利息も増加するものの収支は拡大

注) 運用収益・支払利息は四半期の数値
その他は、四半期末の数値

政策
金利



	2024/9	2024/12	2025/3	2025/6	2025/9	2025/12	2026/3	2026/6
預託金	6,022	6,612	6,213	6,724	7,744	7,739	7,490	7,665
借入金	2,770	2,696	3,139	2,726	2,335	2,684	3,708	4,959

27年3月期1Qの業績（直前四半期比）③

販管費は**71億円**（直前四半期比**1%減**）

（単位：百万円）

	26年3月期4Q	27年3月期1Q	直前Q比
取引関係費	2,537	2,443	-4%
取引所・協会費	510	641	26%
通信・運送費	360	358	-0%
広告宣伝費	1,291	995	-23%
人件費	1,399	1,289	-8%
不動産関係費	330	361	9%
事務費	1,666	1,743	5%
減価償却費	967	941	-3%
租税公課	180	217	20%
貸倒引当金繰入	38	25	-
その他	65	103	59%
販管費合計	7,182	7,123	-1%

自己資本規制比率

現在の事業を支える上で、十分な規模の自己資本が積みあがっており
現状における適正な水準を達成している

自己資本規制比率（2026年6月末）

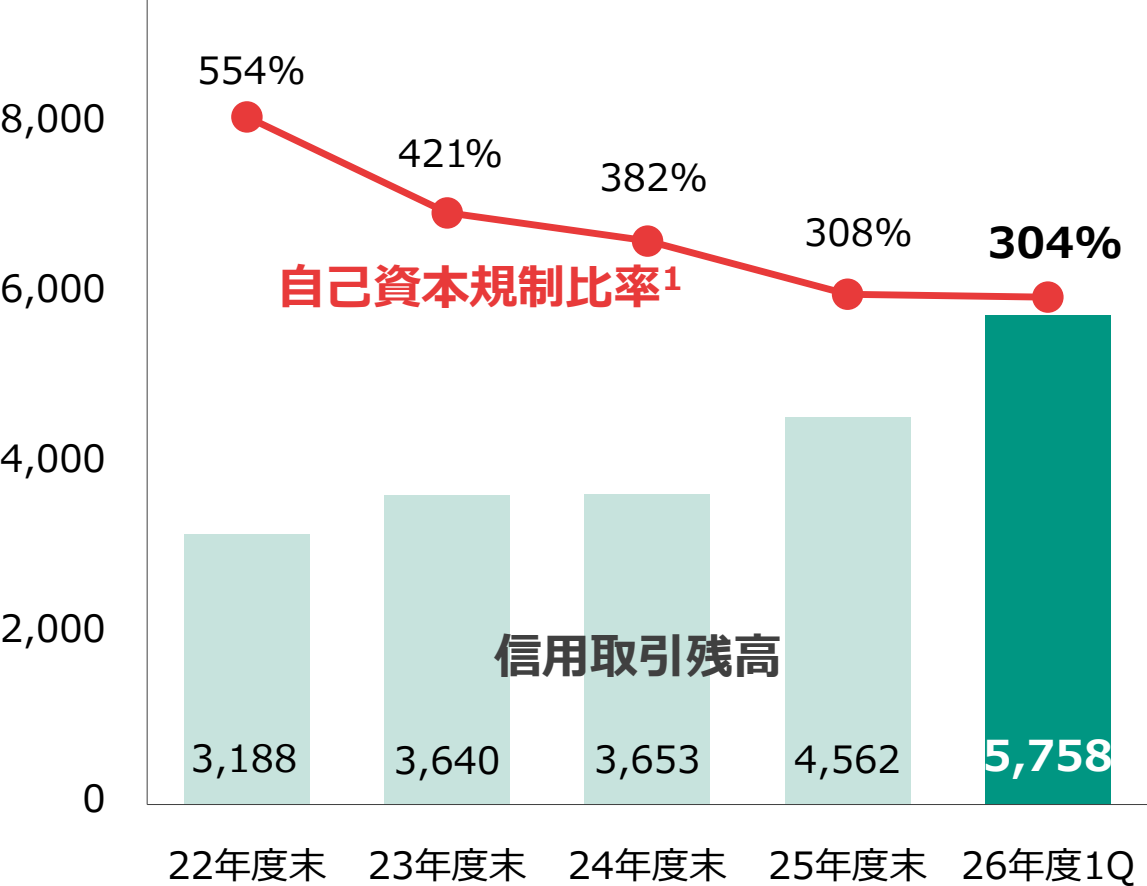
(億円)

(単位：百万円)

基本的項目		(A)	79,163
補完的項目	その他有価証券評価差額金(評価益)等		2,527
	金融商品取引責任準備金等		6,499
	一般貸倒引当金		28
	計	(B)	9,054
控除資産		(C)	26,595
固定化されていない自己資本			
(A) + (B) - (C)		(D)	61,622
リスク相当額	市場リスク相当額		132
	取引先リスク相当額		13,841
	基礎的リスク相当額		6,276
	計	(E)	20,250
自己資本規制比率		(D)/(E)	304%

※ 自己資本規制比率は社外流出後

信用取引残高と自己資本規制比率の推移

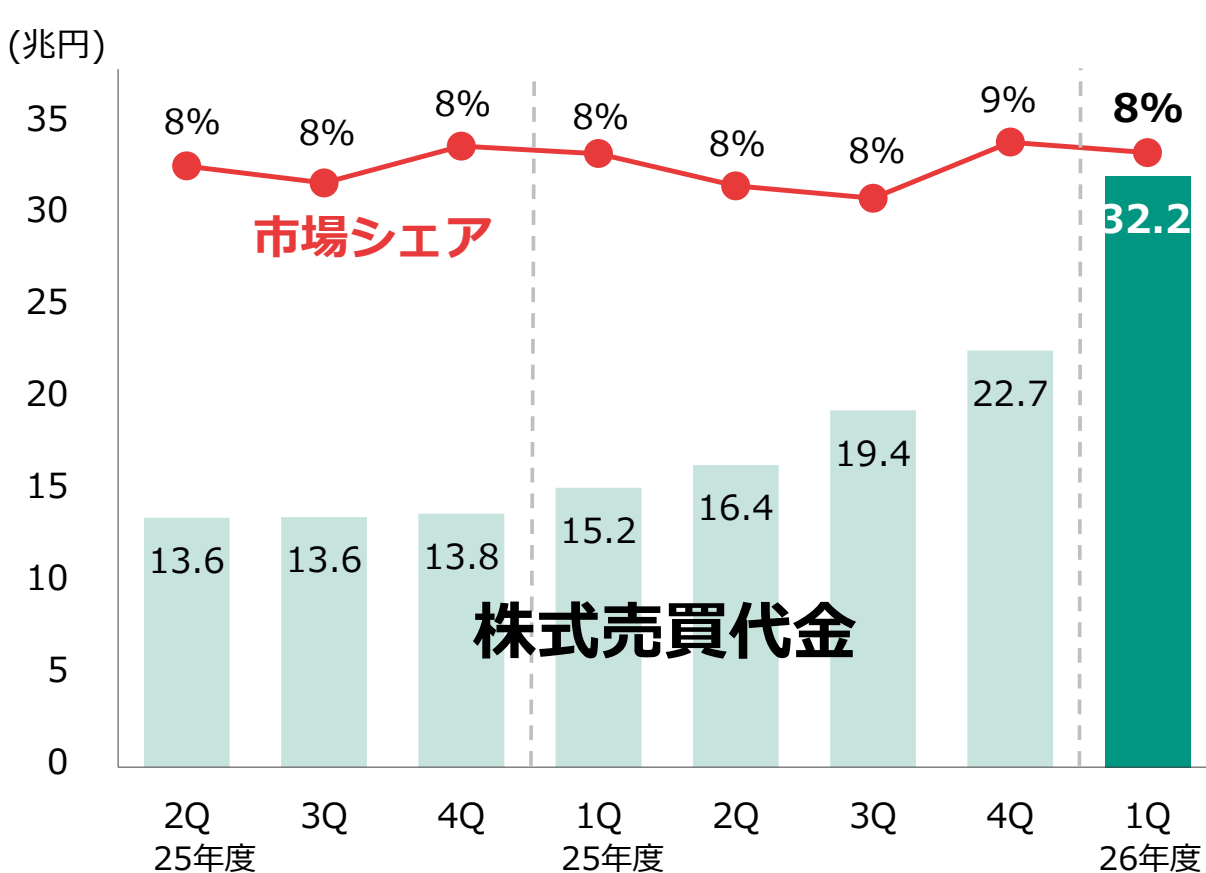


注1：オンライン証券5社の自己資本規制比率の平均は259%（2026年3月末時点）

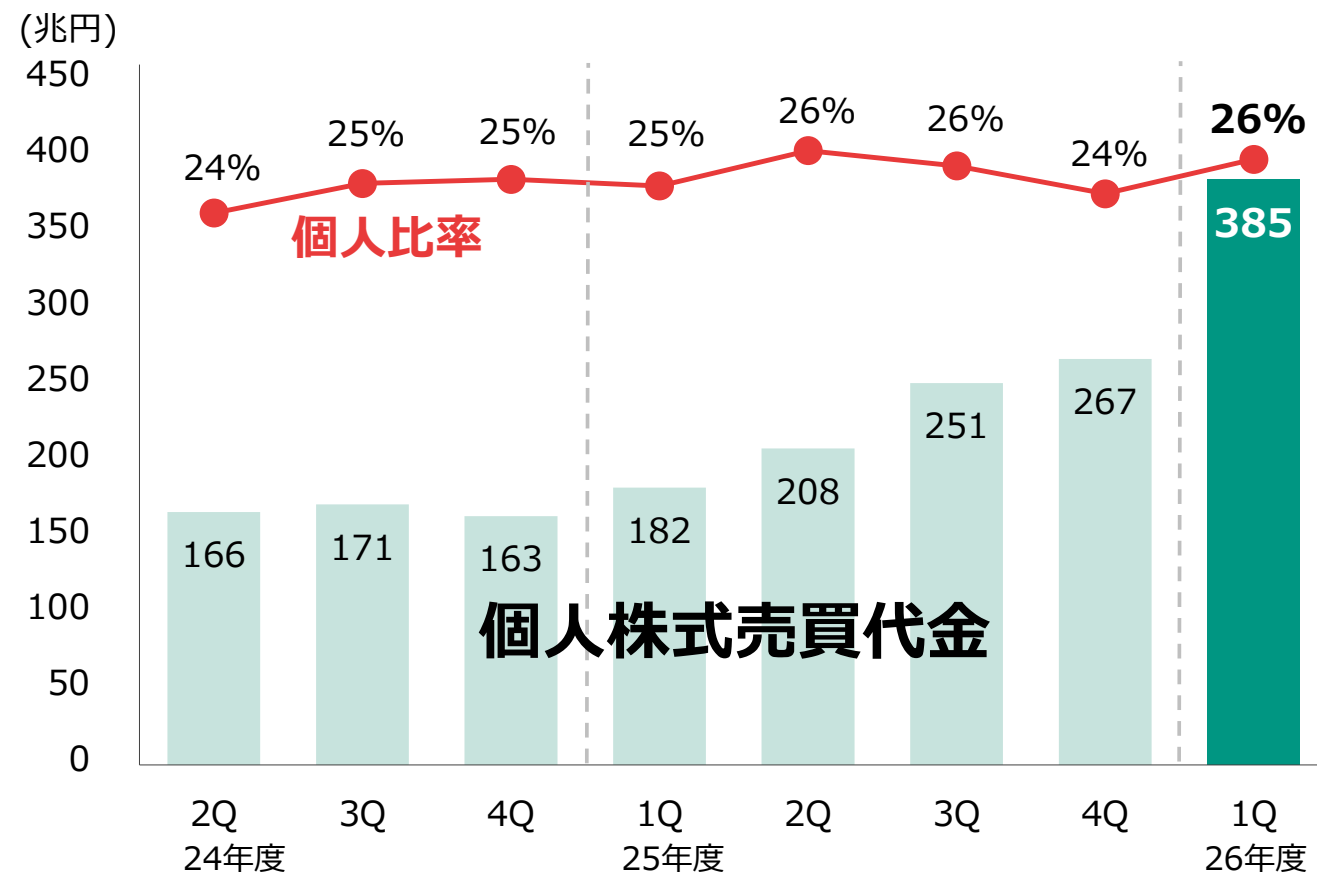
ビジネスの状況

当社の市場シェアは **8%**、四半期の売買代金は過去最高を記録

株式売買代金と市場シェア



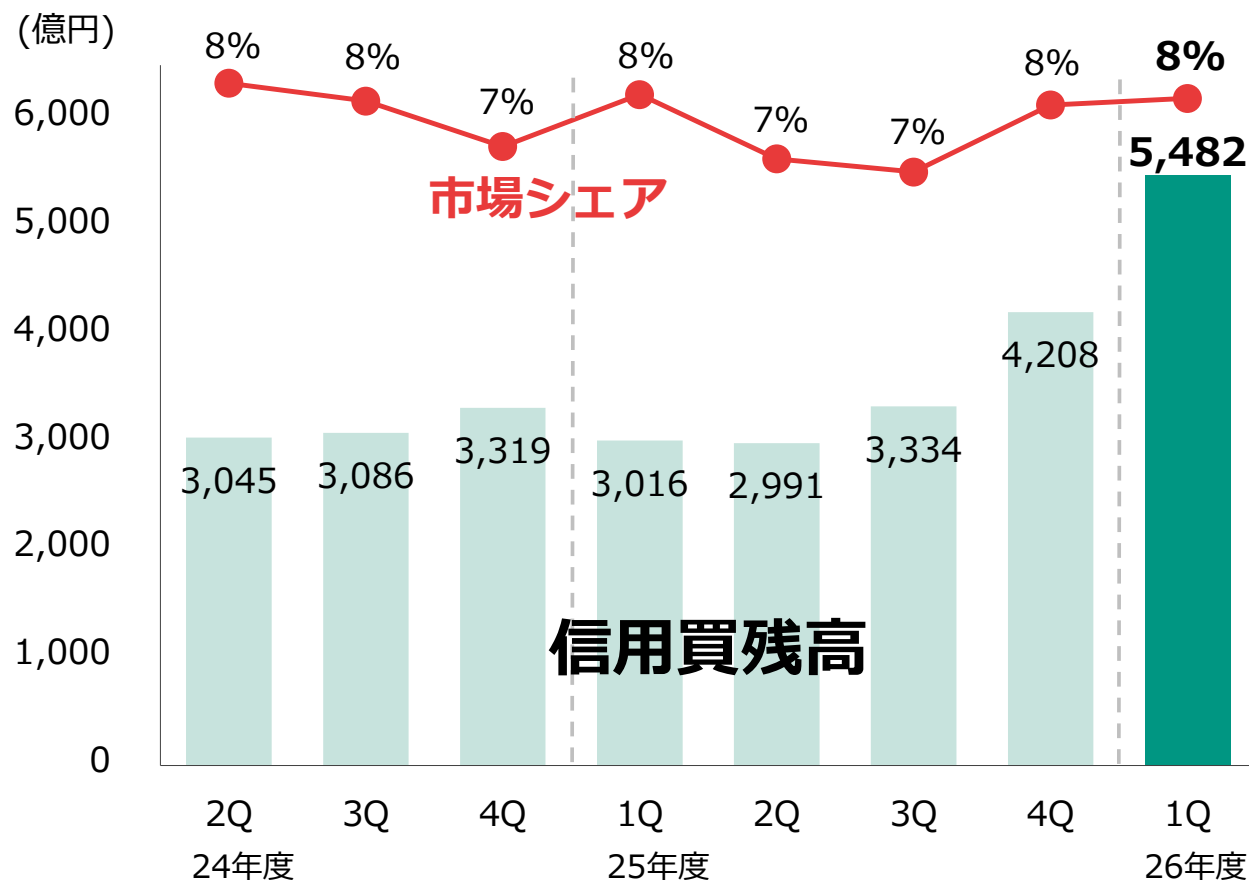
個人株式売買代金¹と個人比率



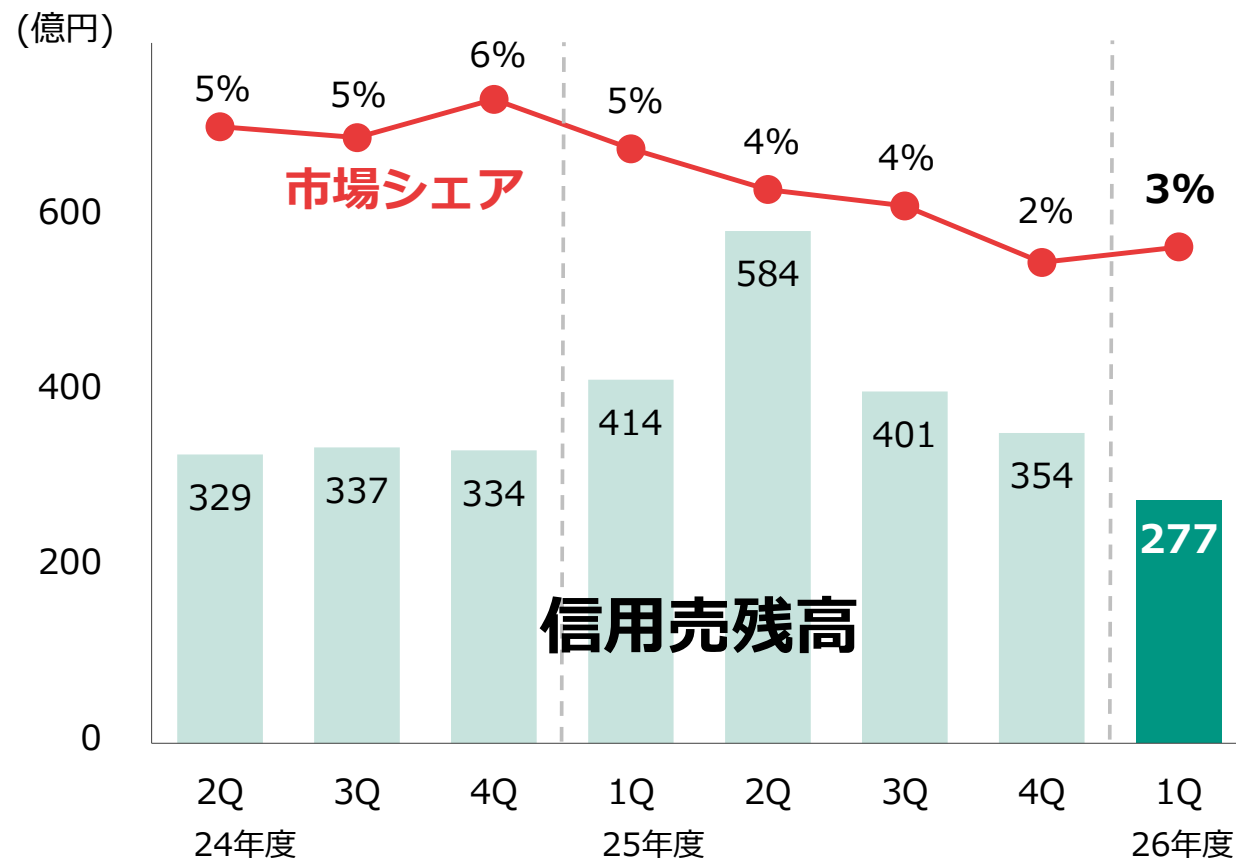
信用取引残高

当社の市場シェアは、買残高 **8%**、売残高 **3%**

買残高と市場シェア

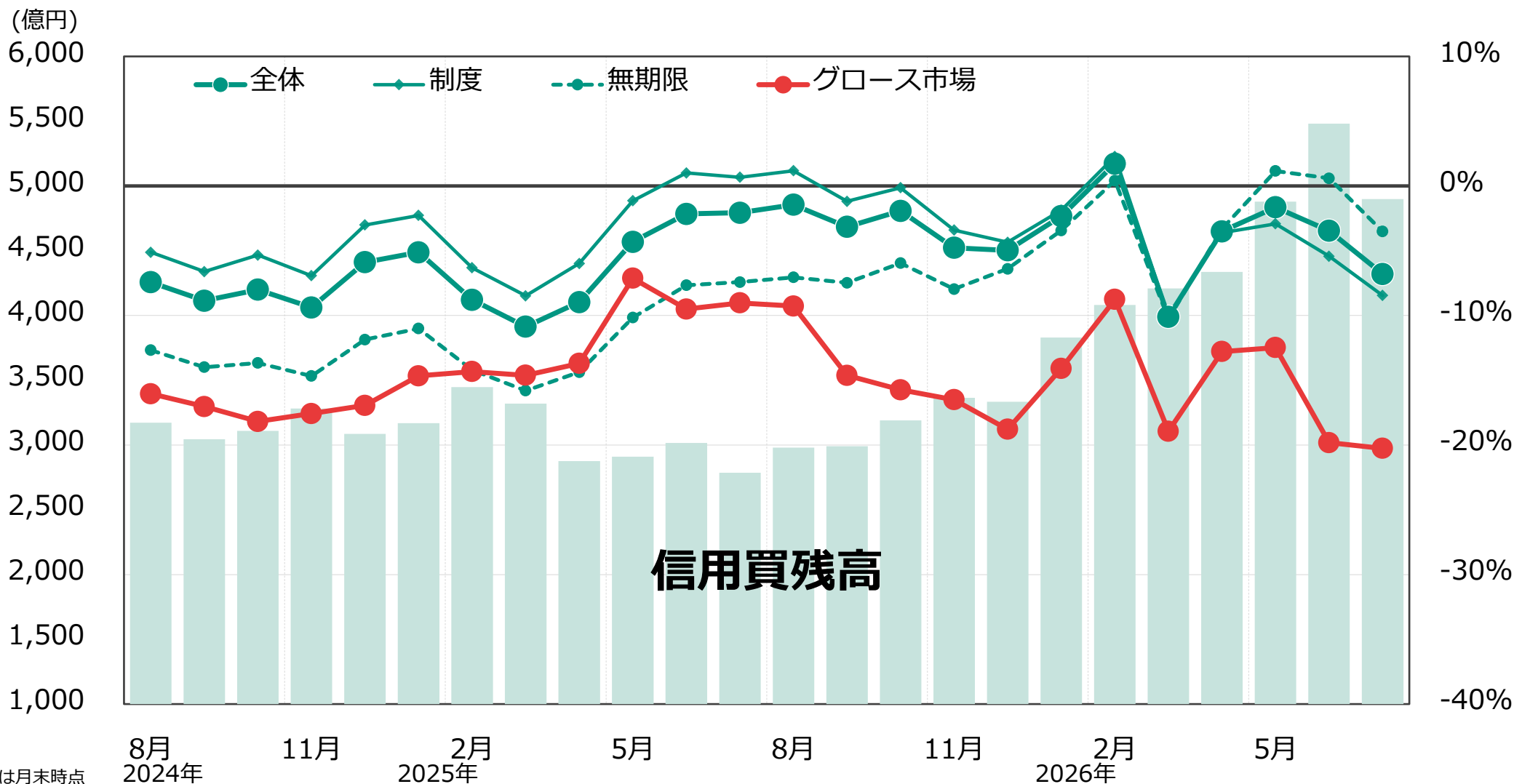


売残高と市場シェア



信用取引買残高に対する評価損益率

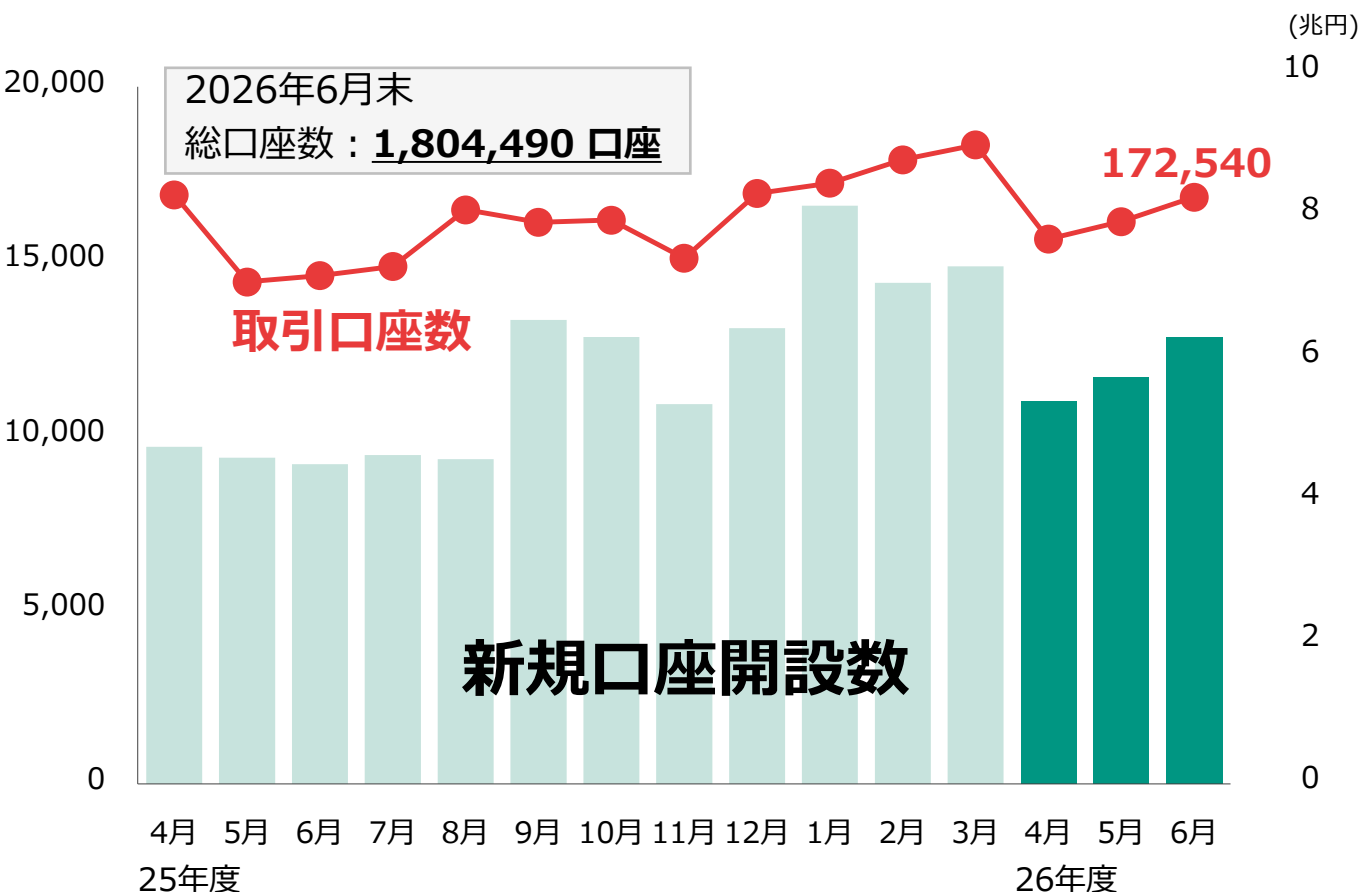
7月22日時点の評価損益率（全体）は **-6.8%**
グロース市場における評価損益率は **-20.3%**



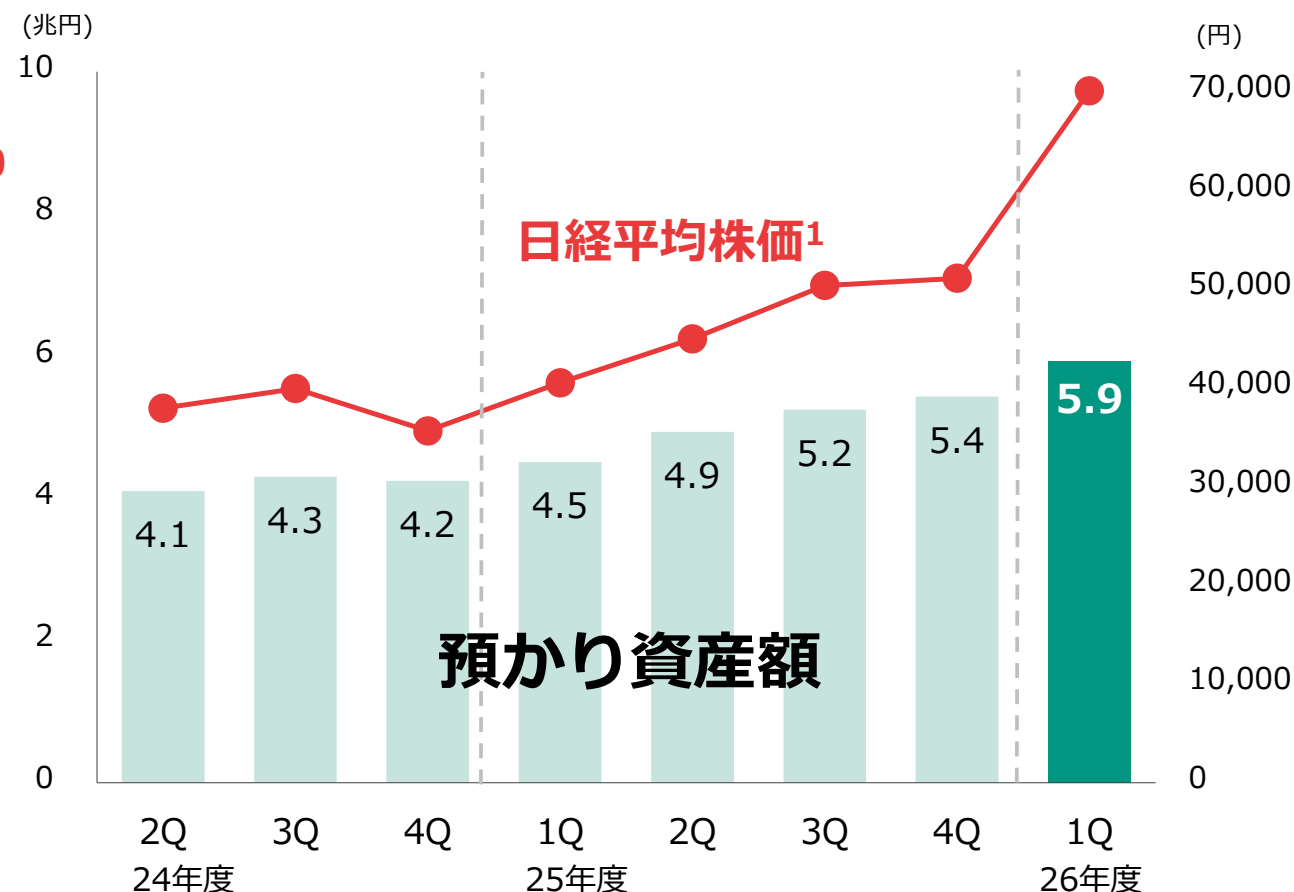
口座数・預かり資産

1Qの新規口座開設数は月間平均 **約11,810口座**

口座数の推移



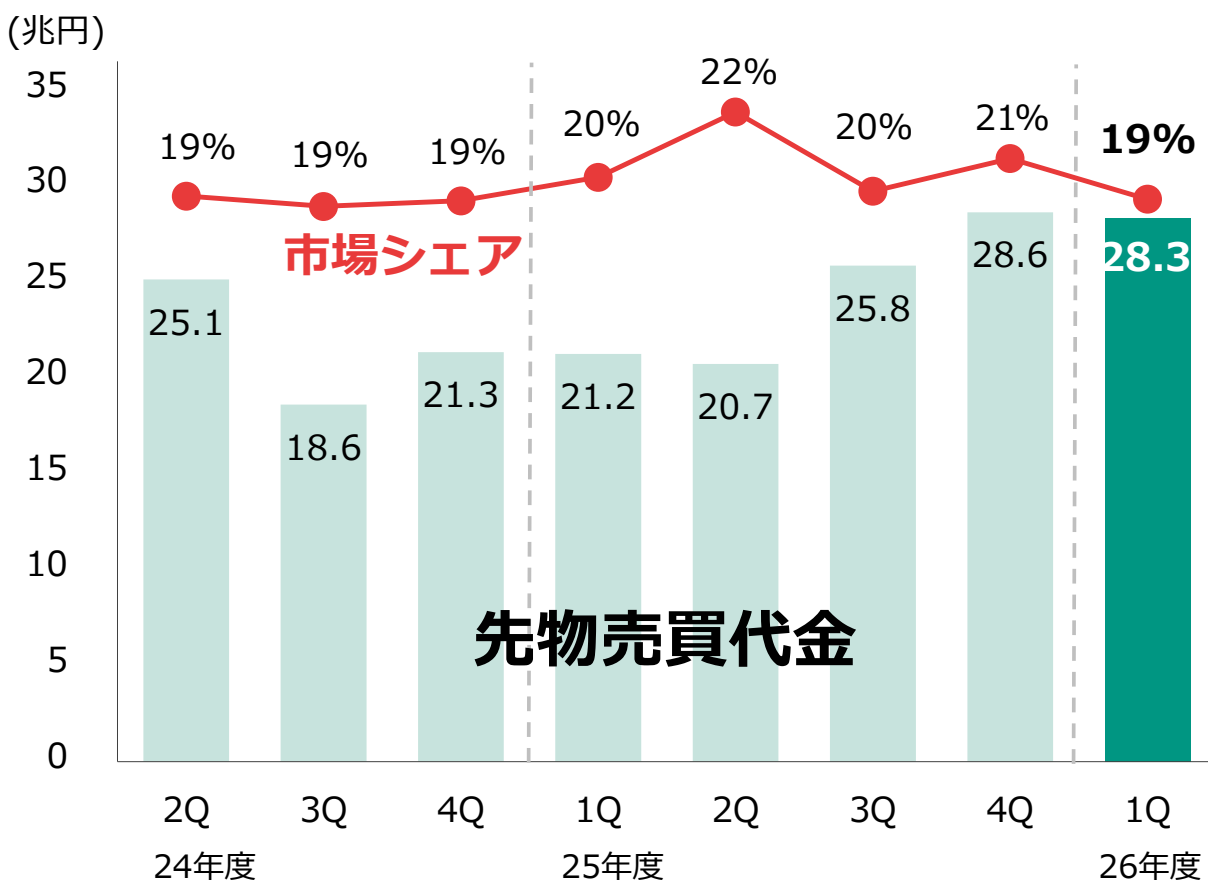
預かり資産



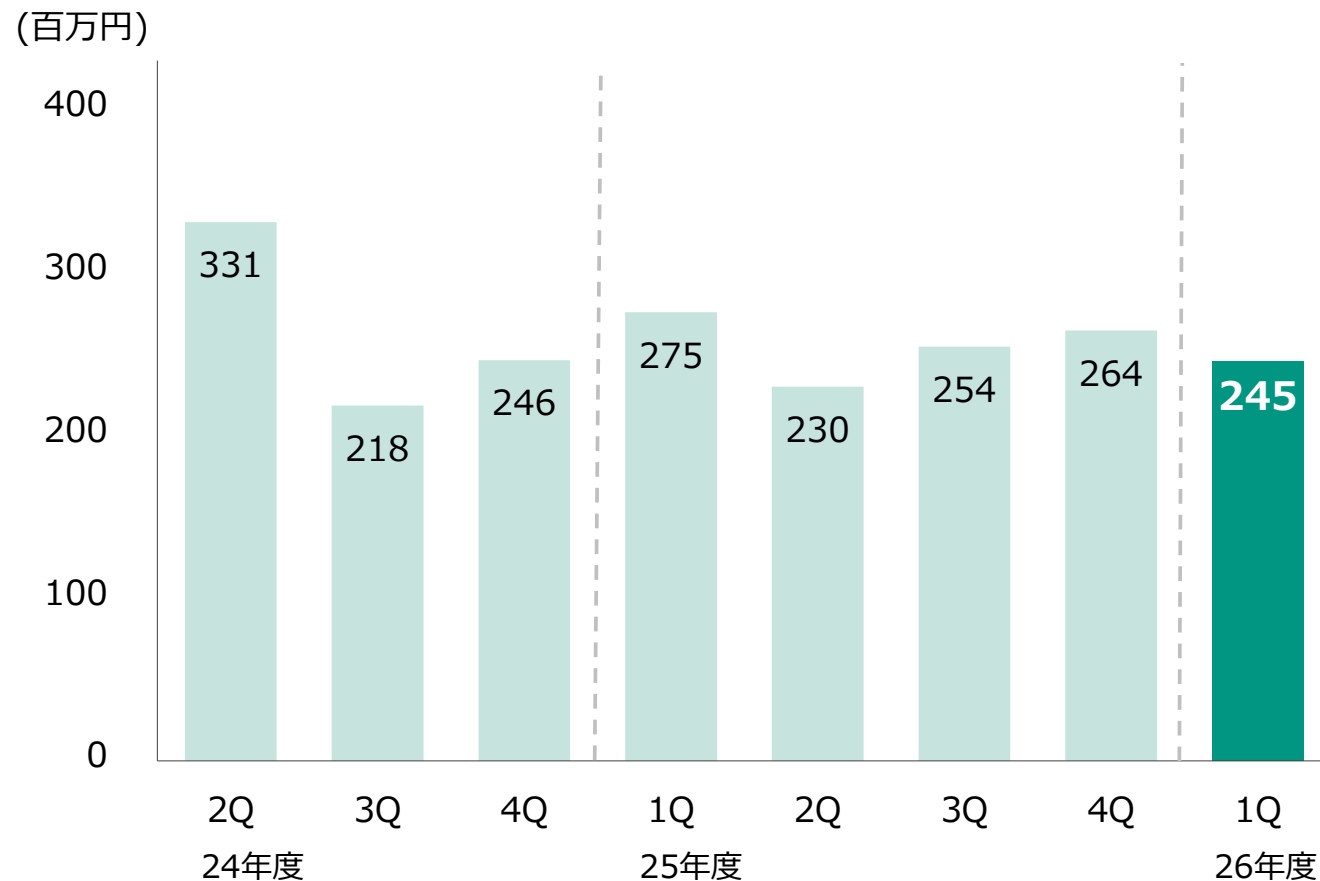
注1：日経平均株価は各期末終値

当社の市場シェアは **19%**

先物売買代金と市場シェア

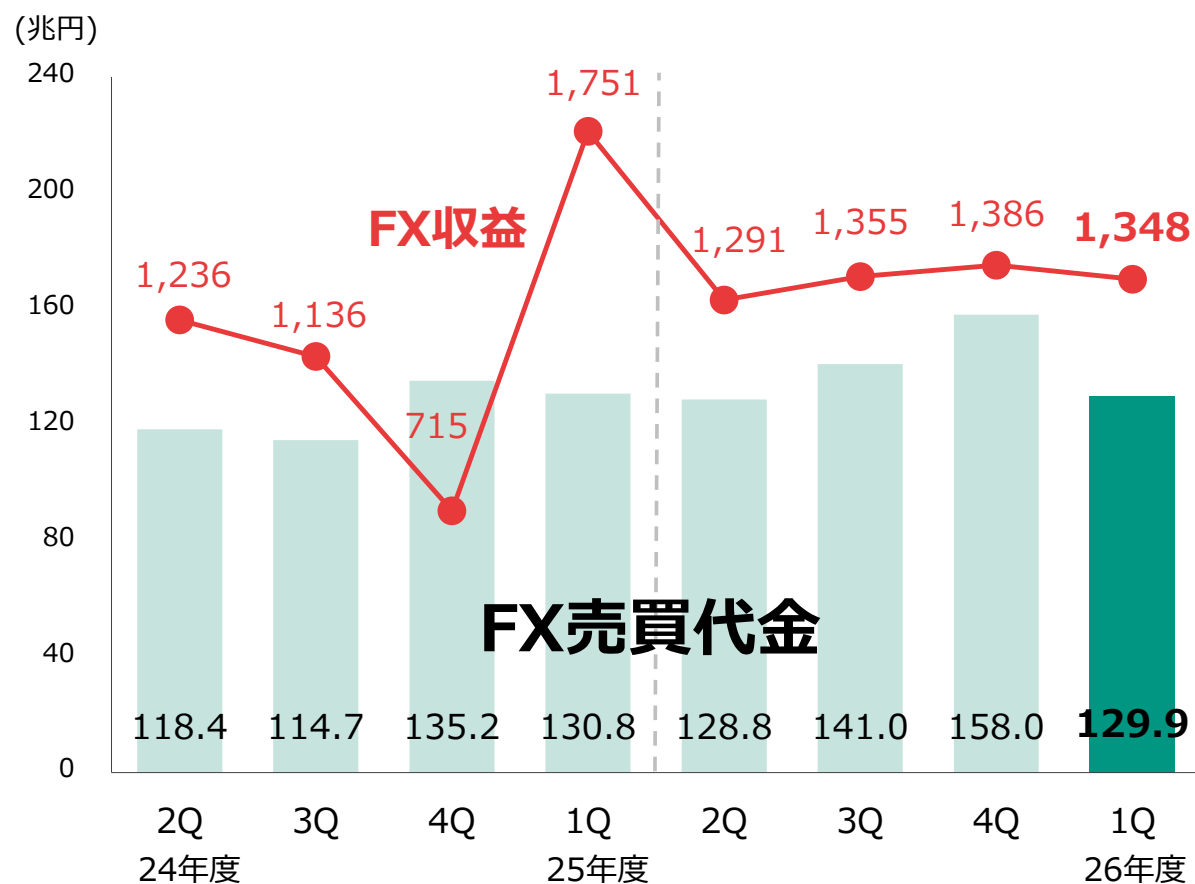


先物・オプション収益

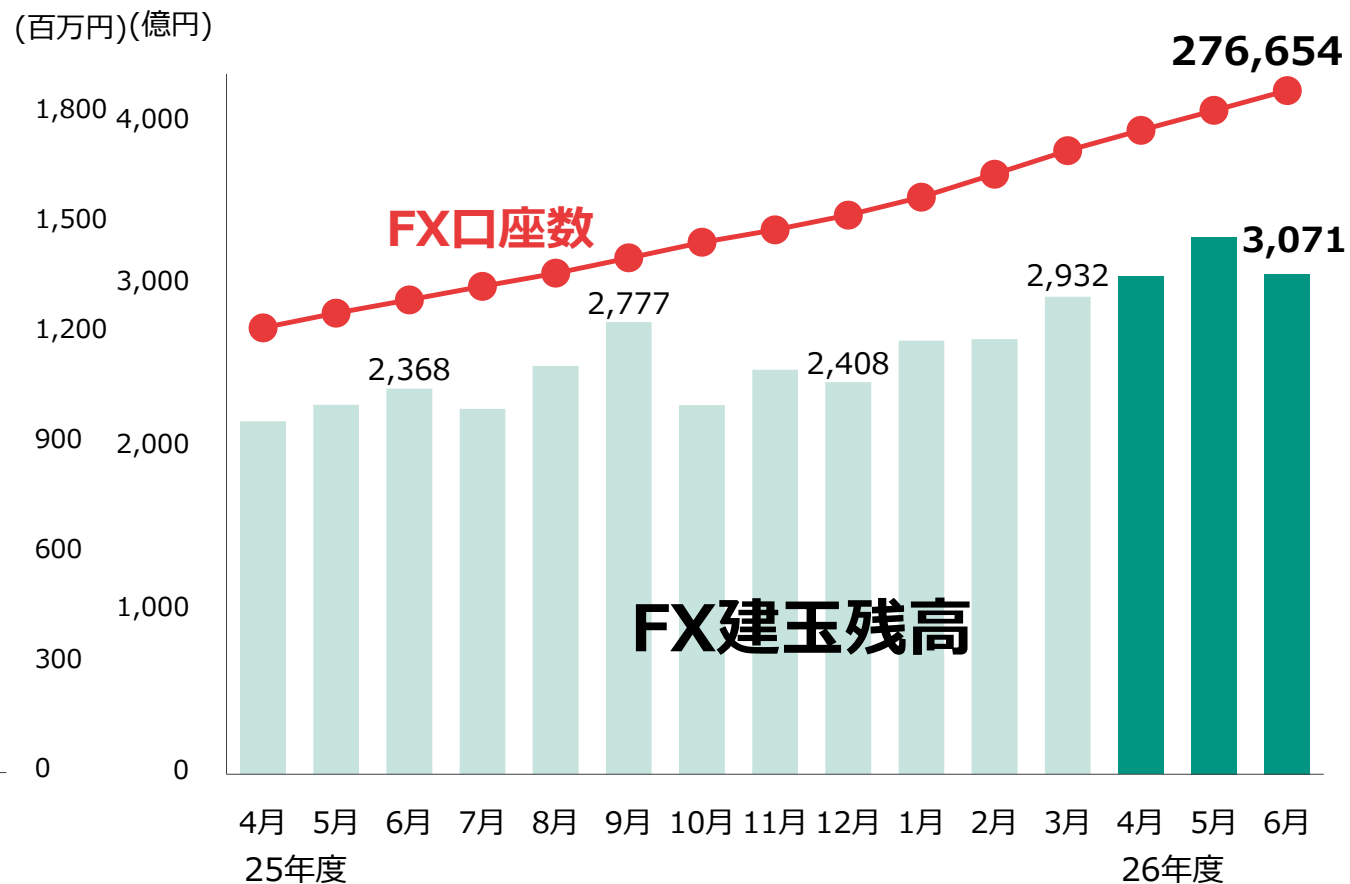


1Qの売買代金は **129.9兆円**、建玉残高は **3,071億円**

FX売買代金とFX収益

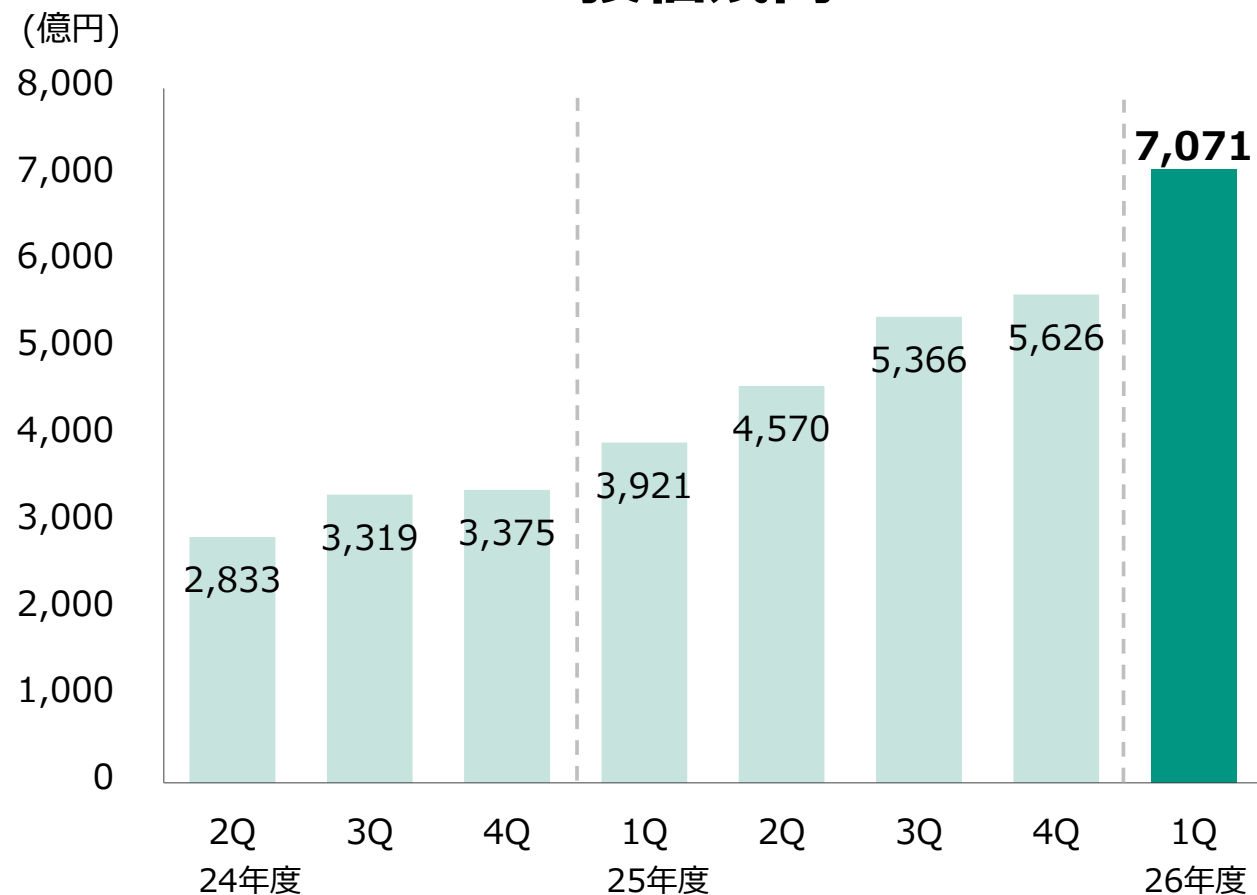


FX建玉残高とFX口座数

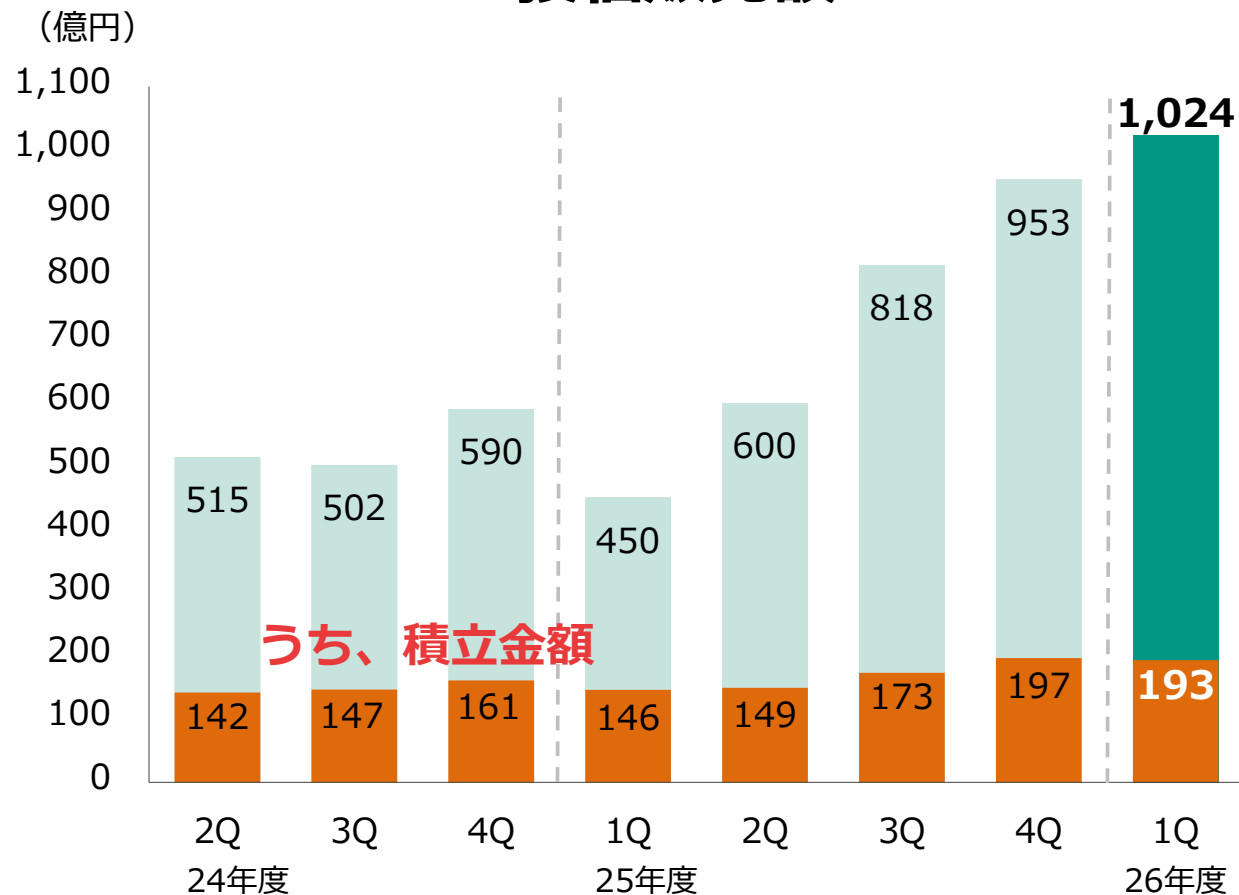


投資信託の残高は **7,071億円**
取扱銘柄数は **1,964本**（2026年6月末時点）

投信残高



投信販売額



経営戦略・取組み施策

選ばれる証券会社になるため、ブランドの認知を高める

■ 定期的なテレビCMの放送



■ 各社の認知度（2026年4月）

社名	認知度
SBI	73.4%
楽天	71.3%
松井	60.6%
マネックス	52.4%
三菱UFJ eスマート	41.5%

「投資×エンタメ」で、業界No.1ブランドを確立

■ 新番組「MATSUI SUMMIT」

✓ 著名人の白熱した対談が好評



■ チャンネル登録者・総再生回数

社名	登録者数	総再生回数
松井	93.6万人	1.9億回
楽天 (トウシル)	46.5万人	9,971万回
SBI (ビジネスドライブ!)	101万人	3,962万回
松井証券 マーケットナビ	17万人	2,839万回
マネックス (マネックスオンデマンド)	14.7万人	2,196万回
三菱UFJ eスマート (投資情報専門チャンネル)	8.7万人	415万回

活況なマーケットをタイムリーに解説する動画が人気

■ マーケットナビ (YouTubeサブチャンネル)

タイトル	再生回数
	10万回
The イベント・ドリブン (井出真吾氏) 「日経平均10万は時間の問題」	
株のお兄さん 「26年後半の投資戦略」	6万回
大人の金融教育(森永氏) 「物価高の正体」	4.5万回

※2026年7月8日時点の再生回数

■ マネーサテライト (オウンドメディア)

タイトル	再生回数
	1.6万回
【速報】キオクシア決算解説 (窪田アナリスト)	
キオクシア比率の高いETFとは!? (岡村コメンテーター)	7,088回
キオクシア決算 (岡村コメンテーター)	7,006回

※2026年7月8日時点の再生回数

お客様の声で進化するマーケットラボ、UI/UXが向上

■ 優待・配当情報を一画面に集約

優待情報

優待食事券（電子チケット）

長期保有特典 食事券

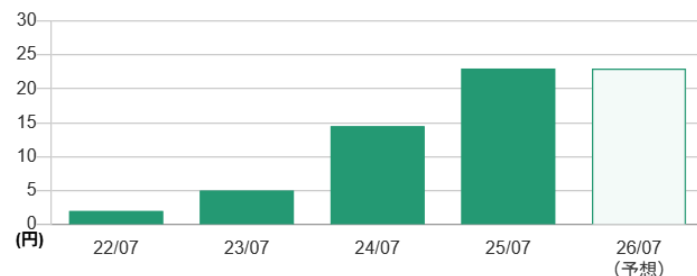
更新日：2026/06/15

必要投資金額	290,400円
優待利回り	0.69%
権利確定月	1月,7月
予想配当利回り	1.58%
優待発生株数	100株
権利確定日	月末



配当サマリー

今期予想年間配当金（調整後）	
23.00 円/1株	配当維持
配当利回り（予）	1.58%
配当性向（予）	25.11%
配当権利確定月	1月,7月



■ 「銘柄スコア」の改善

✓ 割安性・業種トレンドスコアを追加



価値の高い顧客体験を提供し、FXビジネスの成長を加速

■ 縮小スプレッド引き下げ恒久化

- ✓ 27通貨ペア対象
- ✓ スプレッドを最大70%縮小^{*1}

■ 著名トレーダーとのタイアップ

- ✓ 当社の顧客限定で投資手法を提供

MATSUI FX

27通貨ペアの縮小スプレッド引き下げを
7/1(水)より恒久化

ユーロ/円 0.4 ▶ 0.2	スイス/円 1.8 ▶ 0.7	豪ドル/円 0.4 ▶ 0.3
カナダ/円 1.7 ▶ 0.5	ユーロ/米ドル 0.3 ▶ 0.1	豪ドル/米ドル 0.4 ▶ 0.3

あわせて豪ドル/円・豪ドル/米ドルを対象に
キャッシュバックキャンペーンを開催

期間：7/1(水)～8/31(月)

MATSUI FX × わっきゃい

30万通貨以上の取引でプレゼント!
**「Wemof インジケーター」
+ 特典動画**

わっきゃい
限定



※1 縮小スプレッド引き下げ対象通貨ペアにおける新旧スプレッドを比較 (最高割引率：カナダ/円の70.6%)

スペースXのIPOに機動的に対応、顧客基盤が拡大

■ 取引人数における割合

- ✓ 約半数がスペースXの取引

取引日	全取引人数に おける割合	NISA取引人数 における割合
6月12日 上場	50.1%	58.8%
6月15日	46.5%	51.5%
6月16日	51.9%	58.7%
6月17日	40.9%	46.5%
6月18日	34.6%	38.4%

■ 関連ETFのキャンペーンを実施

- ✓ 注目銘柄の取引を促進する
キャンペーンを実施

The banner features the MATSUI logo and GraniteShares logo at the top. The main text reads 'スペースX上場記念！ブルベア型ETF 手数料無料キャンペーン' (SpaceX IPO Commemorative! Bull Bear Type ETF Zero Commission Campaign). Below this, it says 'スペースXに連動するETFも対象！' (ETFs linked to SpaceX are also eligible!). The campaign period is listed as 'キャンペーン期間：2026/6/18(木)～2026/7/31(金)' (Campaign Period: 2026/6/18 (Thu) ~ 2026/7/31 (Fri)). The background is a dark space theme with a rocket launch and a bull/bear market graphic.

政策金利に合わせて、預金金利を業界最高水準^{*1}に引き上げ 預金残高は800億円を突破

✓ 証券残高に応じた金利の適用

ランク種別	証券残高合計 ^{*2}	適用金利 ^{*3}
プラチナ	1,000万円以上	年0.75%
ゴールド	100万円以上	年0.62%
レギュラー	100万円未満	年0.51%

✓ MATSUI Bankの状況
残高800億円、20万口座^{*4}

✓ 他行の円普通預金金利^{*5}

auじぶん銀行	年0.65%
SBI新生銀行	年0.55%
楽天銀行	年0.38%

※1 2026年6月時点の金利について住信SBIネット銀行、松井証券調べ。円普通預金金利(優遇・上乗せ金利を含む)で比較
※2 証券残高は、日本株(現物残高・信用建玉)、米国株(現物残高・信用建玉)、国内公募投信残高が対象です。
※3 年利率・税引前。個人のお客様については、利息に対して20.315%(国税15.315%(復興特別所得税を含む)、地方税5%)の税率により源泉徴収されます(源泉分離課税)。マル優のお取扱いはありません。円普通預金の金利は変動金利です。2026年7月6日現在の金利です。

※4 預金残高・口座数は、2026年7月23日時点。
※5 2026年6月時点の円普通預金金利(税引前)を掲載、金利適用には各社条件有。金利・サービス内容は予告なく変更される場合があります。最新の情報は各銀行の公式サイトをご確認ください。
※ 松井証券は住信SBIネット銀行を所属銀行とする銀行代理業(許可番号: 関東財務局長(銀代) 第466号)を行っています。住信SBIネット銀行は2026年8月3日よりドコモSMTBネット銀行へ商号を変更します。

ポイント増量キャンペーンでアクティブ投信を訴求

■ 運用会社とのタイアップ

- ✓ 2025年10月から6社と実施

MUFG 三菱UFJアセットマネジメント × MATSUI 松井証券

最大1%貯まる投信残高ポイントサービス **増量** キャンペーン 第五弾

キャンペーン対象銘柄を持っているだけで残高に応じてポイント還元

キャンペーン特別還元率 **最大約1.50%**

キャンペーン期間 2025年10月1日(水)～2026年9月30日(水)

BNY | INVESTMENTS × MATSUI 松井証券

最大1%貯まる投信残高ポイントサービス **増量** キャンペーン 第六弾

キャンペーン対象銘柄を持っているだけで残高に応じてポイント還元

キャンペーン特別還元率 **1.65%**

キャンペーン期間 2026年7月1日(水)～2026年12月30日(水)

■ 販売金額ランキング

銘柄名	
1	インベスコ 世界厳選株式オープン＜為替ヘッジなし＞（毎月決算型）
2	eMAXIS Slim 米国株式（S&P500）
3	eMAXIS Slim 全世界株式（オール・カントリー）
4	WCM 世界成長株厳選ファンド（予想分配金提示型）
5	たわらノーロード 先進国株式
6	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Dコース毎月決算型（為替ヘッジなし） 予想分配金提示型
7	eMAXIS Slim 先進国株式インデックス（除く日本）
8	iFreeNEXT FANG+インデックス
9	ニッセイTOPIXインデックスファンド＜購入・換金手数料なし＞
10	Tracers NASDAQ100ゴールドプラス

※松井証券店内データ、特定口座、赤色はアクティブファンド。期間は2026年4月～6月

安心して取引できるクオリティの高いサポートを提供

■ パスキー導入のサポート

- ✓ 専用サポートダイヤルの設置
- ✓ サポート動画も好評(総再生65万回)



■ JCSIで最高の顧客満足度獲得

- ✓ 顧客満足・顧客期待・知覚品質・
知覚価値・推奨意向において第1位



全社横断でAI活用を推進し、業務効率化・生産性向上を図る

■ AI活用推進に向けた取組み

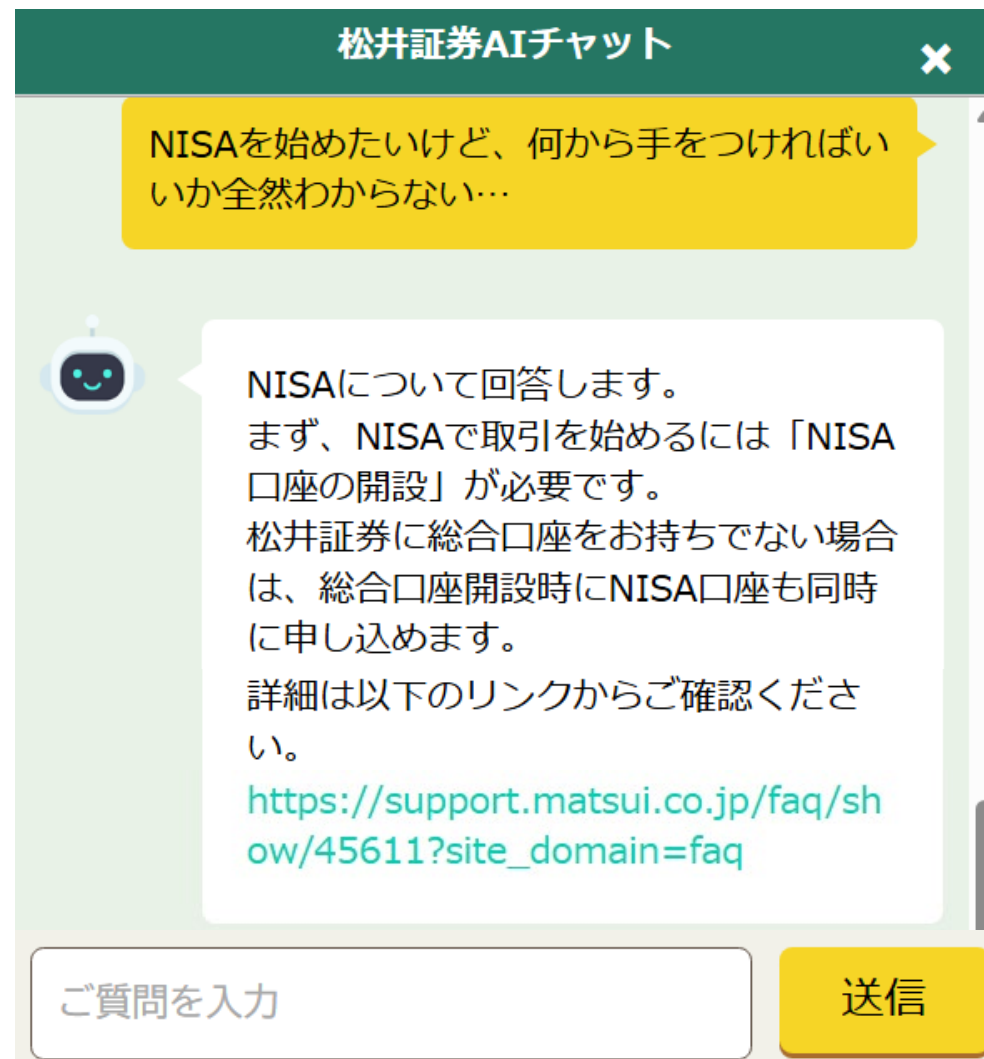
- ✓ AIを事業運営に欠かせないものと認識し社内プロジェクトを中心に、活用を強力に推進
- ✓ 全社員に内製のAIアシスタントを展開、GPT・Claude・Gemini等、主要なモデルを選んで使用可能
- ✓ 自社で開発・運用することで、セキュリティを確保しながら最適なモデルを活用



AIエージェントにより、お客様のサポート体制を強化

■ 対話型AIエージェントの導入

- ✓ PKSHA Technology社のサービスを導入し、生成AIによる柔軟な対話を実現
- ✓ 対話形式の質問に関しても、お客様の意図を読み取り、スムーズな問題解決を実現
- ✓ 導入前と比較して自己解決率が約2倍に向上



業界No.1規模のYouTubeを起点とした、新たな価値の提供

■ ファイブスターへの出資

- ✓ 同社はMASAMITSU日本株戦略ファンド等、特色のあるアクティブファンドを運用する独立系運用会社
- ✓ ファンドアワード*の受賞者や、8年連続日経アナリストランキング入賞者など、実績のあるファンドマネージャーが在籍
- ✓ **議決権20.95%を取得、筆頭株主へ**

MATSUI

松井証券



■ 両社の強みを活かした取組み

- ✓ 昨今、動画コンテンツで紹介された投信への関心が高まり、実際に購入する個人投資家が増加
- ✓ ファイブスターのファンドマネージャーが運用哲学や銘柄選定の背景、市場観をYouTubeで発信し、お客様の能動的な資産運用を支援
- ✓ 同社の認知・理解・共感を広げ、運用資産残高の拡大に貢献
- ✓ 個人投資家への情報提供にとどまらない、当社メディアの新たな活用価値の確立を目指す

■ 強い**ブランド**の構築

- ✓ 認知度の向上
- ✓ 顧客基盤の拡大

■ **ラインアップ**の充実、**特色のあるサービス**の提供

- ✓ CFDサービスの展開
- ✓ 米国株式市場23時間化への対応

■ **サービスクオリティ**の向上

- ✓ UI/UXの向上
- ✓ カスタマーサポートの拡充
- ✓ セキュリティの強化

■ **新規事業の探索・事業の多角化**

- ✓ 新たな成長領域の探索

Appendix

金利上昇時のBSにおける影響範囲と業績への影響

収益増加（金融収益）

主に定期預金で運用
金利上昇により
運用収益増加

運用

預託金
7,665億円

調達

預かり金
4,553億円

受入保証金
3,936億円

ニュートラルor

収益増加（金融収益）

貸付金利を引き上げれば収益増加（他社動向の影響）

信用取引貸付金
（信用買残高）
5,525億円

借入金
4,959億円

費用増加（金融費用）

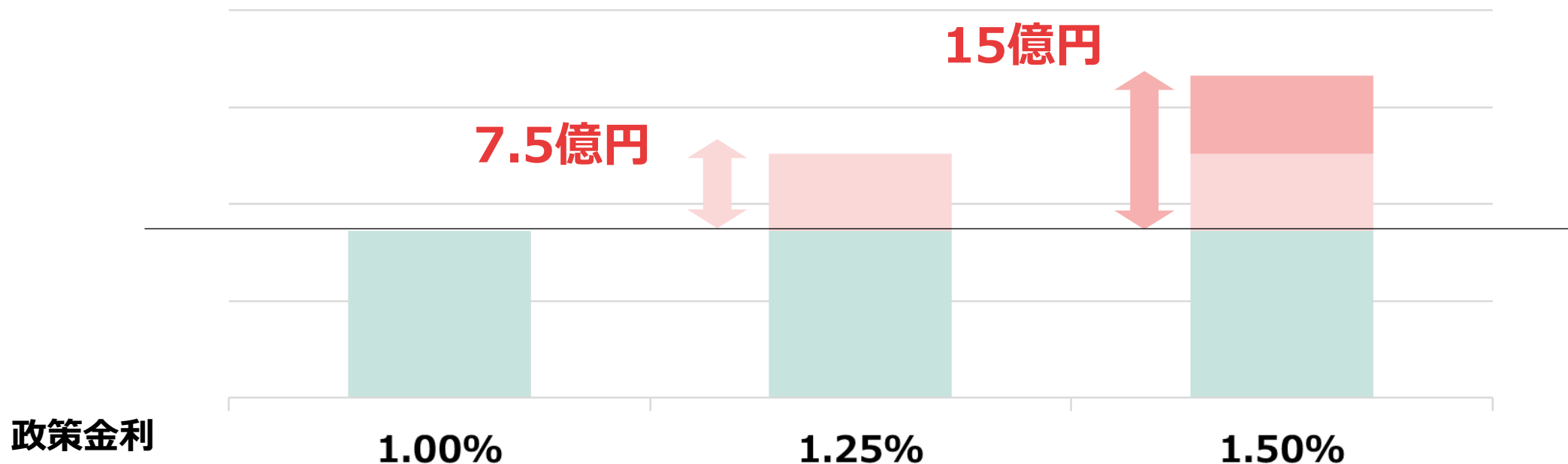
信用取引の資金調達
コストの上昇により
費用増加

政策金利+25bpあたり7.5億円/年の増収

■ 預託金の運用収益と支払利息の差額の推移イメージ

【シミュレーションの前提】

- ✓ 預託金の運用額7,000億円、借入金4,000億円
- ✓ 政策金利25bp上昇につき、運用金利・調達金利ともに25bpアップ
- ✓ $7,000\text{億円} \times 25\text{bp} - 4,000\text{億円} \times 25\text{bp} = 7.5\text{億円}$



業績推移（四半期推移）①

（単位：百万円）

	2025年3月期			2026年3月期				2027年3月期
	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
営業収益	10,390	9,413	9,506	11,407	12,432	13,454	15,367	17,299
純営業収益	9,925	8,951	8,811	10,713	11,610	12,629	14,135	15,885
販管費	5,260	5,374	5,652	6,045	6,016	6,383	7,182	7,123
営業利益	4,665	3,576	3,160	4,668	5,594	6,247	6,953	8,763
経常利益	4,677	3,531	2,859	4,536	5,615	6,754	6,907	8,856
当期純利益	3,203	2,381	2,022	2,872	3,663	4,534	4,411	5,609
営業収益経常利益率	45%	38%	30%	40%	45%	50%	45%	51%
当社株式売買代金（兆円）	13.6	13.6	13.8	15.2	16.4	19.4	22.7	32.2
当社信用取引平残（億円）	3,641	3,430	3,533	3,285	3,388	3,745	4,266	4,944

業績推移（四半期推移）②

（単位：百万円）

	2025年3月期			2026年3月期				2027年3月期
	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
受入手数料	5,376	4,604	4,772	5,246	6,101	6,736	7,880	8,765
委託手数料	5,123	4,320	4,505	4,996	5,823	6,398	7,588	8,440
株式・ETF	4,792	4,102	4,258	4,721	5,593	6,143	7,324	8,194
先物・オプション	331	218	246	275	230	254	264	245
その他	253	284	267	250	278	338	292	326
トレーディング損益	1,230	1,128	700	1,759	1,295	1,365	1,399	1,366
金融収支	3,320	3,219	3,339	3,708	4,214	4,529	4,855	5,748
金融収益	3,785	3,681	4,034	4,402	5,036	5,354	6,087	7,162
金融費用	465	463	695	694	822	825	1,232	1,414
純営業収益	9,925	8,951	8,811	10,713	11,610	12,629	14,135	15,885
当社株式売買代金（兆円）	13.6	13.6	13.8	15.2	16.4	19.4	22.7	32.2
当社信用取引平残（億円）	3,641	3,430	3,533	3,285	3,388	3,745	4,266	4,944

業績推移（四半期推移）③

（単位：百万円）

	2025年3月期			2026年3月期				2027年3月期
	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
取引関係費	1,539	1,653	1,911	1,925	1,849	2,139	2,537	2,443
取引所・協会費	393	369	390	433	439	458	510	641
通信・運送費	323	329	339	362	347	351	360	358
広告宣伝費	530	656	890	834	741	975	1,291	995
人件費	1,000	999	979	1,227	1,132	1,169	1,399	1,289
不動産関係費	277	282	286	305	303	302	330	361
事務費	1,305	1,382	1,374	1,465	1,600	1,635	1,666	1,743
減価償却費	903	924	955	919	911	944	967	941
租税公課	134	104	116	132	138	155	180	217
貸倒引当金繰入	44	△ 36	△ 1	△ 3	3	△ 28	38	25
その他	60	66	31	75	81	67	65	103
販管費合計	5,260	5,374	5,652	6,045	6,016	6,383	7,182	7,123

投資をまじめに、おもしろく。

MATSUI

松井証券

本資料に記載している事項は、資料作成時点における弊社の見解であり、その情報の正確性および完全性を保証または約束するものではなく、今後、予告なしに変更することがあります。なお、本資料で使用するデータおよび表現等の欠落・誤謬等につきましてはその責を負いかねますのでご了承ください。

本資料のいかなる部分も一切の権利は松井証券株式会社に属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

【お問い合わせ先】

松井証券株式会社 戦略企画部 IR担当

Tel : 03-5216-0784 Mail : ir@matsui.co.jp